

2学期始業式の話 9月1日(月)

夏休みはどのように過ごしましたか。今年もとても暑い夏休みで、皆さんが、熱中症になっていないかとても心配をしていました。1学期の終業式に校長先生がお話した4つの「あ」の安全に気を付けてくれたおかげで、元気な皆さんの姿が見ることができました。とても嬉しく思います。

今年の夏休みは日本の戦争が終わって80年という節目の年でした。テレビでも特集などが放送されて観た人も多かったことと思います。戦争では、たくさん人の命が奪われてしまいます。戦争を二度と起こしてはいけないという強い思いをもってほしいと思っています。

また、高校野球を観た人もいたことでしょう。私は、甲子園での県立岐阜商業高校の横山温大(はると)選手の姿に心を打たれました。横山選手は、左手の人差し指から小指が生まれつきないのです。守るときは、グローブを右手にはめて、ボールを捕ったら素早くグローブを左手で抱え、右手で投げます。また、打つときは、左手は添えて、右手だけで打っていました。ここまでできるようになるためには、すごい努力をしたことでしょう。しかも、レギュラーになって活躍しているのです。テレビの番組で横山選手の紹介を見ましたが、右手はバットを振った後のまめがすごかったです。できないと諦めないで、努力することで道が開けてきます。ぜひ皆さんも2学期の学習や行事などで、諦めないで取り組む姿を見せてください。

8月の終わりにMe e tで、健康観察をしましたが、もしかすると、2学期をスタートするにあたって、学校生活に不安をもっている人がいるかもしれません。だれでも不安や悩みあるものです。その時は、一人で抱え込まずに、家族や先生、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員などに相談して話してみてください。どうしても周りの人に話しづらい時には、電話やメール、ネットでも相談できます。また、周りに元気のない友達がいたら、ぜひ積極的に声をかけてあげてください。みんなが楽しく過ごせることを願っています。